

# 申請書記入例

## 【記入例 P.1】

(初回審査申請: ISMS) 230901

### マネジメントシステム審査申込書

(初回審査申請: 情報セキュリティ)



エイズール株式会社

エイズール株式会社 宛

申請日: 20XX年 〇月 〇日

#### 1. 申請者記入欄

適用規格:  JIS Q 27001: 2014  ISO 27001: 2022

※JIS Q 27001: 2014 版での初回審査の申込みは 2025 年 11 月 30 日まで

会社名 (7桁)*	〇〇〇カブシキガイシャ 〇〇〇株式会社		
所在地 〒 103-0011	東京都中央区〇〇町 1-1-1		
組織代表者の役職名	代表者氏名(7桁)*	シナサ	タロウ (法人印)
代表取締役	審査	太郎	

以下のとおり、認証要求事項(適用規格の要求事項及びASR審査登録規則)に基づき、審査登録のための申請を致します。  
なお、審査登録のために必要な情報の提供及び必要な手配を行なうことに同意した証として、法人印欄に押印致します。  
\* 複数のマネジメントシステムのお申込みをされる場合、申込書は複数枚にご記入下さいませよう、お願い致します。(申請書欄以外は、コピー可)  
\* ASR審査登録規則(最新版): ASRのホームページ <http://www.asr.or.jp/> からダウンロードできます。

#### 2. マネジメントシステムの認証希望範囲

認証希望範囲 (製品、サービス、活動)	認証希望範囲の事業内容(製品、サービス、活動)を具体的に記入ください。また、複数サイト組織の場合、事業所名、住所、各事業所の製品/サービス/活動の内容は、登録証/付属書に記載されますので、2頁目の8項にもご記入をお願いします。
	〇〇〇の設計、製造および販売

#### 3. ご連絡先

※1: 対象事業所のマネジメントシステム	所属/部門 役職	氏名	電話/Fax/メール
① 経営責任者 (トップマネジメント) <input type="checkbox"/> 上記申請者と同一		(7桁)*	電話 Fax メール
① 管理責任者	品質管理部 部長	ニンショウ ジロウ 認証 次郎	電話 03-XXXX-XXXX Fax 03-XXXX-0000 メール ninsho@xxx.co.jp
② 連絡窓口 ※2	総務部	トウロク ハナコ 登録 花子	電話 03-XXXX-XXXX Fax 03-XXXX-0000 メール touroku@xxx.co.jp

↑ ※1: 所属されている事業所の番号(⑩項の事業所の番号: ①~④)をご記入ください。 ※2: 連絡窓口: 管理責任者と異なる場合、ご記入下さい。

#### 4. 請求書送付先

経営責任者 <input type="checkbox"/> 管理責任者 <input type="checkbox"/> 連絡窓口 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	請求書送付先	電話番号	電話
②	住所:	役職名:	Fax
		氏名:	メール

#### 5. 認定機関と登録証

希望する認定機関	<input checked="" type="checkbox"/> ISMS-AC 認定
登録証(標準)	和文: 1通
追加発行枚数(追加付)	<input type="checkbox"/> 和文: _____通 <input checked="" type="checkbox"/> 英文: 1通

## 申請者記入欄

- 現在適用されている規格にチェックして下さい。  
●会社名、住所、代表者の役職、氏名を記入して下さい。(原則、契約者名をご記入下さい。)  
●また、代表者氏名欄に必ず法人印の押印をお願いいたします。

## マネジメントシステムの認証希望範囲

- 認証を希望される事業内容をご記入下さい。  
●登録証に記載される内容となっておりますので、記入漏れ等ないようにご注意下さい。

## ご連絡先

### 【経営責任者】:

1項の申請者と同じ場合は、左のチェック欄にチェックして下さい。

異なる場合は、所属および役職、氏名、連絡先をご記入下さい。

【管理責任者】: 所属および役職、氏名、連絡先(電話、FAX、メール)をご記入下さい。

### 【連絡窓口】:

管理責任者様以外にご連絡担当者がいらっしゃる場合は、同様に所属および役職、氏名、連絡先(電話、FAX、メール)をご記入下さい。

【対象事業所のマネジメントシステム】: 9項の各事業所の番号をご記入下さい。(① ②など)

※審査に際して、大切なご連絡を電話やメールにて行いますので、ご記入に間違いがないようお願いいたします。

## 請求書送付先

- 3項の申請者と同じ場合は、枠上チェック欄にチェックして下さい。

## 認定機関と登録

【希望する認定機関】: ご希望される認定機関にチェックして下さい。

【登録証】: 弊社におきましては登録時に和文1通を発行いたします。

- 【オプションにて和文の副本、または英文登録証をご希望の場合】: ご希望の登録証にチェックしていただき、必要部数をご記入下さい。  
※オプションの登録証は有料となります。

## 【記入例 P.2】

マネジメントシステム審査申込書（初回審査申請） (初回審査申請:230906) 230601  
 組織名: **〇〇株式会社**

### 6. 審査希望時期

※JIS 4 27001: 2014 版での初回審査の場合、2024 年 4 月 30 日までにステージ1審査を開始している必要があります。

審査希望時期	<input type="checkbox"/> ステージ1 20XX 年 〇 月頃 <input type="checkbox"/> ステージ2 20XX 年 〇 月頃
	登録後の定期審査の頻度: <input checked="" type="checkbox"/> 年1回 <input type="checkbox"/> 年2回 <input type="checkbox"/> その他( )

\* ご記入いただいた情報に基づいては、審査実施に際する弊社からの連絡、審査に際する調整等並びに審査する情報などのご案内のみ利用させていただきます。  
 \* 申込書をご提出後、変更事項がある場合は、弊社監査部 (TEL: 03-3555-3737) までご連絡下さいませよう、お願い致します。

### 7. コンサルタント/外部の監査員の活用

マネジメントシステムの構築又は維持に関する  
 コンサルタント/外部の監査員の活用:  直近2年以内に利用  利用する予定  利用していない

利用した(する予定の)コンサルタント/監査員(個人名)をご記入下さい。  
**〇〇コンサルタント株式会社 外監 次郎**

\*今後、利用することになった場合には、その時点でご連絡下さい。

### 8. 審査時に日本語以外の言語を必要としますか:

通訳・翻訳  不要  必要( ) 語

### 9. マネジメントシステムの認証希望範囲・対象事業所及び人数

\* 各事業所で取扱われる製品/サービス/活動が異なる場合、登録範囲の付属書には、当該事業所の内容が記載されます。

①\* 事業所名、事業所名の又は組織名(例)本社、本社工場等のものを記入ください。(製造事業所が多数の場合、別紙を添付してください。)

事業所名	登録範囲の事業所の所在地【最寄駅】 * 本部(主幹事業所)/安以隣、関連事業所	各事業所の製品/サービス/活動	人数 (名/種別)
例 A支店	〒100-0011 最寄駅/バス停【新日本橋駅】 東京都中央区日本橋xxxx町1-1-1 電話番号:03-1111-1234	製品/サービス/各社内での“活動”を記載 例) A製品の“製造”、A製品の“販売” Aシステムの“開発”、“保守”、“運用”業務	50 人
① 本社工場	〒103 0011 最寄駅/バス停【東京駅】 東京都中央区〇〇町1-1-1 電話番号:03-XXXX-XXXX	×××の設計および製造	50 人
② 大阪工場	〒530 0000 最寄駅/バス停【JR大阪】 大阪府中央区〇〇町2-2-2 電話番号:06-XXXX-XXXX	×××の製造	10 人
③ 名古屋営業所	〒450 0000 最寄駅/バス停【近鉄名古屋】 愛知県名古屋市中区〇〇町3-3-3 電話番号:045-XXXX-XXXX	×××の販売	5 人
④	〒 - 最寄駅/バス停【 ]		人
⑤	電話番号: ー - 最寄駅/バス停【 ]		人
⑥	電話番号: ー - 最寄駅/バス停【 ]		人
⑦	電話番号: ー - 最寄駅/バス停【 ]		人
シフト勤務	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (夜間勤務 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有) (「有」の場合は、延べ人数をご記入ください。)	登録範囲の事業所総人数 (正社員、契約社員、パートタイマー、非常勤社員、季節従業員を含む、延べ人数)	総人数 65 人 (内シフト) 人
シフトの業務内容	<input type="checkbox"/> 同じ活動 <input type="checkbox"/> 異なる活動 ( : _____ 交替制 (延べ人数)		
その他関連資料	他の組織の施設/一時的サイトにおける作業 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 一客先常駐の人数 人		

## 審査希望時期

6

- 初回審査では、マネジメントシステムが適切かを確認するステージ1審査と、マネジメントシステムの運用が全ての要求事項を満たしているかを審査するステージ2審査があります。  
 ※ステージ1から2の間の目安: 2ヶ月
- また、定期審査の頻度についても併せてチェックしてください。

## コンサルタント/外部の監査員の活用

7

- コンサルタント/外部の監査員を直近2年以内に利用、または利用する予定がある場合  
 該当のチェック欄をチェックし、必ず個人名(及び所属会社)をご記入下さい。

## 審査時に日本語以外の言語を必要としますか

8

- 審査の際に、日本語以外の言語が必要か不必要かチェックして下さい。
- 必要な場合は、言語名もご記入下さい。

## マネジメントシステムの認証希望範囲・対象事業所及び人数

9

- 本部(主幹事業所)及び関連事業所の事業所名、住所、各事業所毎の登録範囲、人数を、正確にご記入をお願いします。

### 【事業所名】:

本部(主幹事業所)及び関連事業所の名称をご記入下さい。

### 【所在地】:

郵便番号、住所、最寄駅をご記入下さい。

### 【人数】:

各事業所の対象人数をご記入ください。

総人数は、本部及び関連事業所の合計人数をご記入下さい。

### 【シフト勤務】:

シフト勤務の有無をチェックし、「有」の場合は夜間勤務の有無をチェックしてください。  
 シフト勤務がある場合は、業務内容が同じか異なるのかチェックし、異なる場合はその活動をご記入下さい。また、そのシフトが何交替制かをご記入ください。

### 【その他関連情報】:

認証ご希望の範囲(活動)を他の組織(例えば客先)で常駐して行う請負業務がある場合、  
 現地にて審査を実施する必要がございますので、対象人数をご記入ください。

派遣の場合は現地にて審査を実施することはございませんが、組織様事業所内での  
 審査対象となりますので、その旨記入し人数をご記入ください。

## 【記入例 P.3】

マネジメントシステム審査申込書（初回審査申請）

組織名: ○○○株式会社

(初回審査申請: ISMS) 230901

10. 申請範囲に含まれない事業所(支店や工場)はありますか

上記に記載のない支店/営業所/工場 等  無  有

11. 委託しているプロセス・業務（例えば、サーバー、ネットワークの保守管理など、ISMS の要求事項への適合に影響を与え、貴社が利用する、外部委託しているプロセス）についてご記入ください。  無  有

### ICT機器保守、BPOサービス

12. ISMSに関連する法規制をご記入ください。

不正アクセス行為の禁止等に関する法律  個人情報の保護に関する法律  著作権法  
 その他:

13. ISMS 活動内容調査 ISMS の申請に關し、次の事項について内容をお答え下さい。

1) 保護対象の情報がある範囲・エリアにおいて実施している業務・サービスの名称をご記入下さい。

2) 取り扱う情報のリスクの程度についてご記入下さい。

	割合
A. 国家機関(各省庁及びその関連機関など)の機密レベル	0%
B. 地方自治体、公共団体の機密レベル	10%
C. 重要な個人情報(資産、健康、成績など)を扱う組織(金融機関、病院、学校など)の機密レベル	70%
D. AからCに該当しない一般的な機密レベル	20%

3) 次の事項について管理されている概数をご記入下さい。

	概数
A. メインサイト以外の遠隔地サイト数	箇所
B. サーバルームの数	1箇所
C. データセンターの数	箇所
D. ISMS(情報セキュリティ・マネジメントシステム)が適用されている PC 台数	30台

14. ご提出いただく書類（紙又は電子媒体）（チェックを入れて下さいませう、お願い致します。）

番号	書類名	提出状況
1	マネジメントシステムのマニュアル（最新版）	<input checked="" type="checkbox"/>
2	組織図（マニュアルに含まれていない場合）	<input type="checkbox"/>
3	適用宣言書（最新版）のコピー	<input checked="" type="checkbox"/>
4	その他、貴社の概要が分かる資料（会社パンフレット、製品又はサービスのカタログ）	<input checked="" type="checkbox"/>

15. 初回認証登録後、原則として、ISMS-AC のホームページに、組織の情報が公開されます。

(但し、ご希望により、A. 全項目の公開、B. 非公開、又は、C. 主幹事業所所在地のみ非公開にすることができます。)

A.  下記項目の公開を希望 B.  下記項目の非公開を希望 C.  主幹事業所所在地のみ非公開を希望  
\* 公開項目: A2B 登録番号、適用規格、組織名、事業所名、登録範囲、主幹事業所所在地(※関連事業所の所在地は公開されません)、  
初回登録日、有効期限等の(登録証)の記載の内容 (詳細は ISMS-AC のホームページをご覧ください。)

## 申請範囲に含まれない事業所(支店や工場)

10 ●7項に記載のない支店/営業所/工場の有無をチェックして下さい。

## 外部委託しているプロセス・業務

11 ●外部委託しているプロセス・業務の有無をチェックして下さい。  
【外部委託が「有」の場合】:該当するプロセス・業務内容をご記入下さい。

## ISMSに関連する法規制

12 ●情報セキュリティに関連する法規制(法律、政令、省令、条例、順守すべき業界指針等)をご記入ください。

## ISMS活動内容調査

【1.保護対象の情報がある範囲・エリアにおいて実施している業務・サービス】:  
認証を希望される範囲で実施されている業務・サービスの名称をご記入下さい。

【2.取り扱う情報のリスクの程度】:

取り扱っている情報がどの機密レベルに属するものか、その割合をご記入下さい。  
割合はおおよその数値で、合計100%になるようお答えください。

【3.管理されている情報設備の概数】:

管理されている情報設備について、おおよその数をご記入下さい。

## ご提出いただく書類

14 ●移転に際して必要な書類のチェック欄になっています。  
●必ずお手元の資料をご確認いただきチェックして下さい。

## 組織の情報の公開・非公開の選択

15 ●ISMS-AC、ASRのHP上での情報の公開範囲をチェックして下さい。